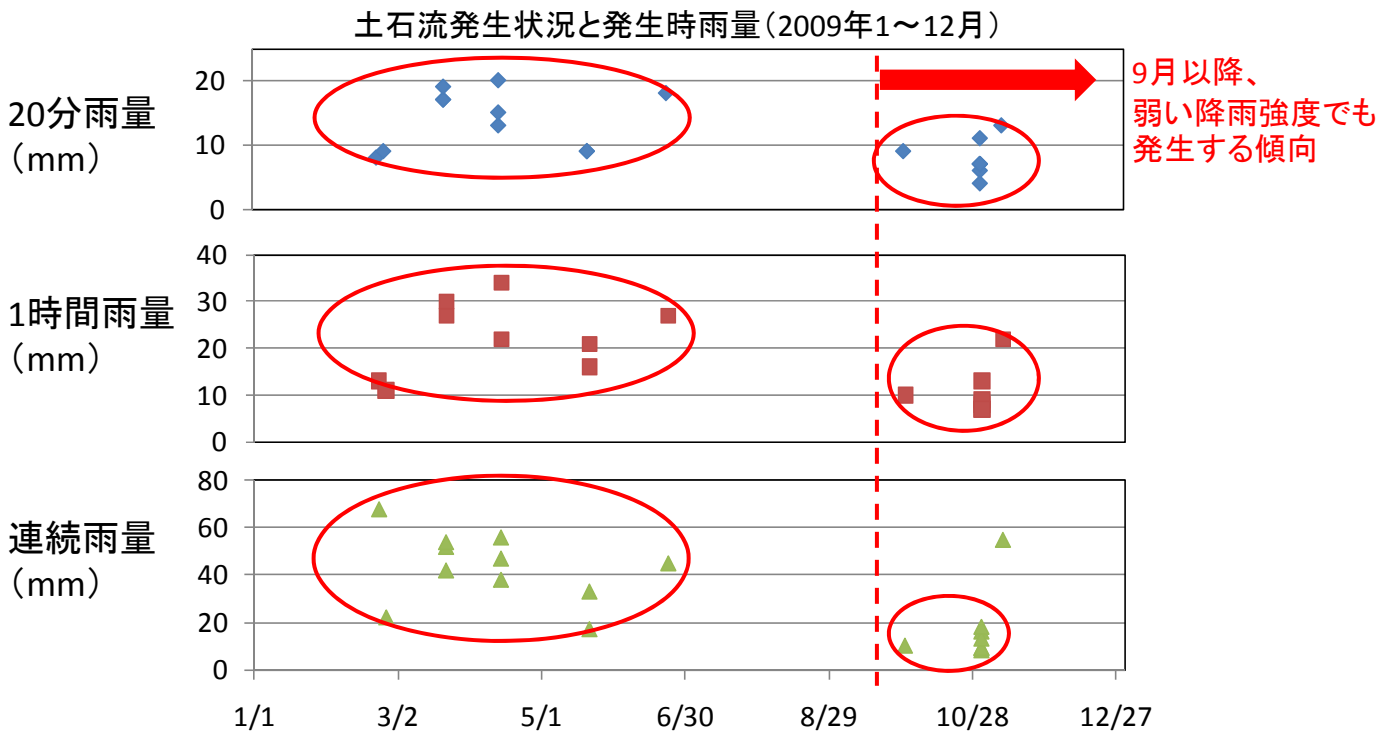


2009年(1~12月)の土石流発生状況

- ・ 2009年9月以降、桜島での土石流発生の傾向に変化
- ・ 土石流発生回数は2009年19回、2008年14回
- ・ 2009年9月以降、弱い降雨強度 (<10mm/hr 程度)、少ない連続雨量 (<20mm 程度) でも土石流が発生



土石流発生状況は、監視カメラ及びワイヤセンサによる
 ※4/14以降は、土石流によるワイヤ固定部の埋積、及び噴火警戒レベル引き上げによる立入困難のため、有村川・黒神川のワイヤセンサは設置されていない



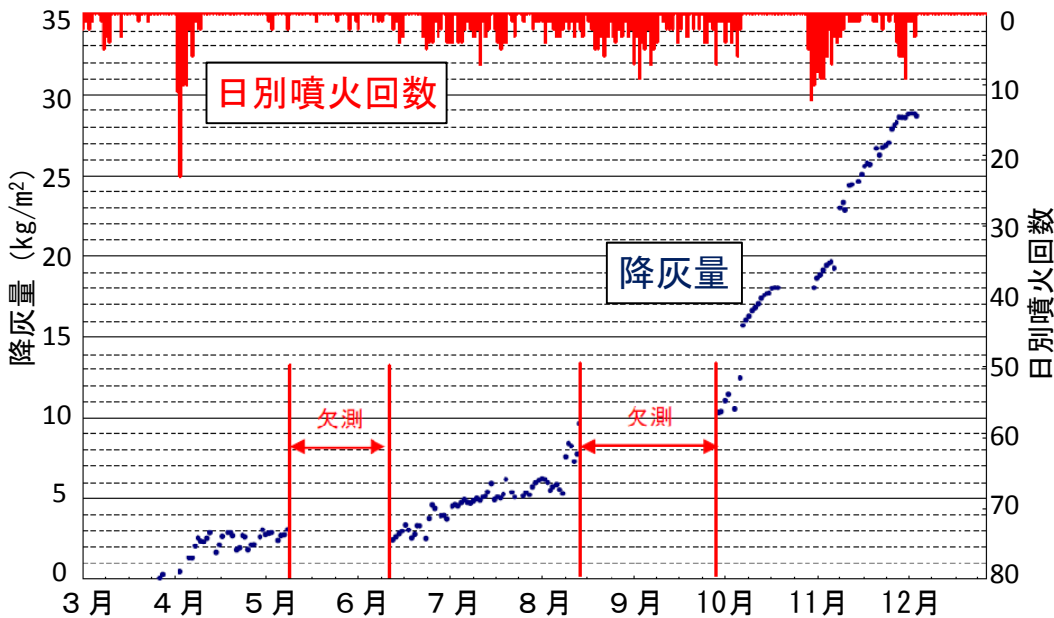
2009年11月1日に有村川で発生した土石流の様子
 (左:野尻川、右:有村川)

大隅河川国道事務所

平成21年の桜島の土石流と火山活動について

- ・ 2009年9月以降、降灰量が急増
- ・ 降灰は桜島の北東～南東にかけて多く、特に黒神川方向が卓越。

自動降灰量計による降灰量の推移(2009年4～12月)

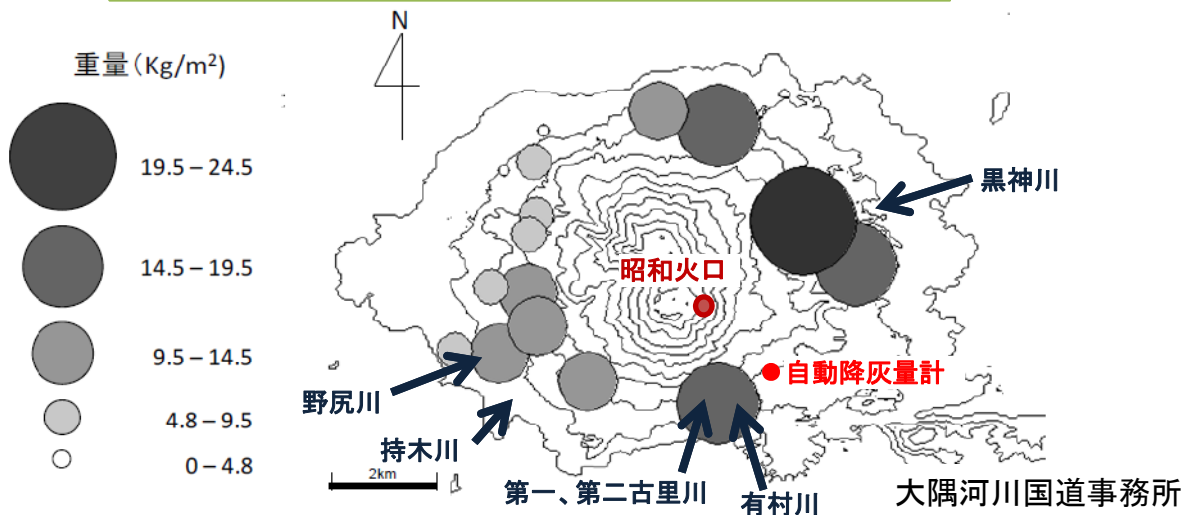


自動降灰量計



土木研究所

桜島島内年間降灰量の分布(2009年1月～12月)



大隅河川国道事務所

今後の火山活動の見通し

(2010年2月2日 第115回火山噴火予知連絡会)

- ・ 現在のところ直ちに桜島大正噴火のような大規模噴火に移行する兆候は認められないものの、今後更に噴火活動が活発化する可能性が高い。
- ・ 今後、噴石・降灰、火砕流に加え、溶岩が流出する可能性がある。